

## グリーン購入の推進

「グリーン購入基本方針」に基づき、事業活動を行うための製品購入においては、環境への負荷ができるだけ小さいものを優先的に購入しています。現在、「文房具類環境対応品の数値目標による購入」、「名刺・封筒・帳票類の再生紙製品の購入」、「コピー用紙の再生紙製品の購入」、「ペットボトルの再生ポリエステル繊維を使用した作業服の購入」、「環境対応型OA機器・空調機・蛍光灯の購入」、「再生リサイクルトナーの購入」など、環境負荷に関する情報を入手・活用してグリーン調達を推進しています。

## 鉄道部材・ゴミ・乗車券のリサイクル

使用後のレール・車輪・PCまくらぎや、保守作業で発生したトロー線や古電球、古蛍光灯などは、特定リサイクル会社に委託し、再生処理されています。

使用済みの乗車券は、自動改札機や定期券売場で回収後、パルプと磁気体に分離され、トイレットペーパーやベンチ・建築用材として再生されます。再生されたトイレットペーパーを京阪線全駅と改札内にトイレがある大津線の7駅のトイレで使用しています。乗車券の再生紙で製作した封筒も社内で使用しています。駅や事務所で使用するプリンタ用トナーは、再生トナーを使用し、不要になった容器についてもリサイクル会社に委託し再生処理を行い、リサイクルを進めています。



## 美化活動

地元自治体等と協力して駅周辺の清掃活動に定期的に参加しています。また、近年は当社独自でも駅周辺のゴミ拾いなどを行い、「きれいな地域づくり」のため、積極的な活動を行っています。今後はこの輪を一層拡大していき、一般の方たちの参加も募り、「街も心も美しく」を目標に活動を展開していく予定です。



## 浜大津パーク&ライド

全国有数の観光地である京都市と滋賀県大津市では、市内中心部などで慢性的な交通渋滞が発生しています。そこで、京都市内方面へ向かう自動車利用者の鉄道利用を促進し、渋滞解消と合わせてCO<sub>2</sub>排出量の抑制に貢献するため、当社では、大津市と共同で大津市浜大津地区の公共駐車場と当

## エコオフィスの推進

当社では環境に配慮したオフィスの実現を目指し、本社事務所などの各オフィスにおいては、休憩時間中の消灯などによる電力使用量の削減、ミスコピーの再利用や両面コピーの利用促進などによる用紙削減などに取り組んでいます。また、クールビズ・ウォームビズの実施により、地球温暖化ガス削減に協力しています。

## 「鉄道でエコ キャンペーン」に参加

鉄道業界では国土交通省と連携して鉄道が環境にやさしい交通機関であることを広く知っていただく取り組み「鉄道でエコ キャンペーン」を実施しています。

例えば、自動車との比較においては、ひと一人を運ぶ際に発生するCO<sub>2</sub>量は約10分の1。環境負荷の小さい鉄道を利用することが、今すぐ始められる地球温暖化防止策の一つとも言えます。

当社は、浜大津地区のパーク&ライドを通じて同キャンペーンに参加しています。このほかにも、バリアフリー設備を充実させるなど、より多くの方に鉄道をご利用いただけるよう努めています。

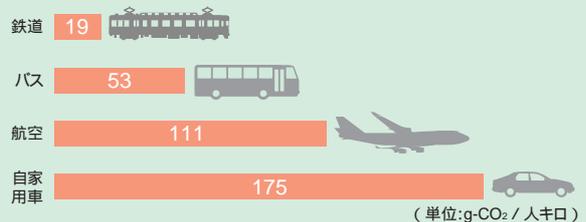
### 鉄道でエコ キャンペーンとは



鉄道が環境にやさしい交通機関であることをお伝えしていくとともに、各鉄道事業者の具体的な環境への取り組みや利用促進などを通じ、実際に鉄道にふれていくことが目的でチーム・マイナス6%とも連携している取り組みです。展開にあたり、統一標語およびキャンペーンマークを作成しました。各鉄道事業者によるキャンペーン施策の展開にあたっては、これらを活用し、鉄道関係者の一体的な取り組みとして環境にやさしい鉄道をアピールしていきます。

### 1人を1km運ぶのに排出するCO<sub>2</sub>の比較

memo



出典:「運輸・交通と環境2006年版」(交通エコロジー・モビリティ財団)より

社大津線などを利用したパーク&ライドを実施しています。大津線1日乗車券「湖都古都・おおつ1dayきっぷ」などを購入され、京都市内へ電車でお越しの際は、浜大津駅に隣接する大津市公共駐車場の1日駐車券を通常の半額の500円で発売しています。